

保健便り 卒業記念号

令和7年(2025年)3月吉日発行



いよいよ卒業の時が近づいてきました。3年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。3年間の中学校生活でたくさんの思い出ができたことでしょう。修学旅行、陸上競技会、学校祭、合唱コンクール…。特別な日だけではなく、毎日が皆さんにとってのかけがえのない時間だったと思います。

もちろん、楽しかったことばかりではなかったと思います。失敗し落ち込んだこと、悩んだり、涙したこと、悔しい思いをしたこともあったと思います。でも、人の支えや乗り越えようとする自分の力で、少しずつそして一つずつ乗り越えてきたのではないのでしょうか。今までも、そしてこれからも、悩んだ時、苦しい時、困った時には、自分だけではなく人に助けを求めることをどうか忘れないでください。

行事での3年生の取り組みには目をみはるものがありました。自分の個性だけではなく、他の人の個性も尊重できるそんな学年でした。そんな3年生と過ごす時間もあとわずかです。春からそれぞれが新しい一歩を踏み出します。

今日、皆さんに3年間の成長の記録である健康カードをお返しします。3年間で皆さんがどれだけ成長したのかわかると思います。でも、これはあくまでも「目に見える成長の記録」。体が成長し、年齢を重ねていくだけで大人になるということではありません。これからは自分の行動や言葉に、今まで以上に責任が求められます。大事なことは、数値でも人との比較でもなく、「心」が成長することだと思います。自分の健康は自分で守り、自分だけではなく他人も大切にできる、そんな皆さんでいてほしいと願っています。どうかお元気で。いつまでも応援しています。



◆保護者の皆様へ◆

卒業後のスポーツ振興センター手続きについて

1. 手続きについて

□3月分までの請求は中学校で、4月分以降は進学先がスポーツ振興センターに加入している場合は進学先の学校での手続きとなります。中学校で発生した災害で、すでに振興センターの手続きを行い、4月以降も継続して治療が必要な場合は、中学校にご連絡ください。

□提出し忘れの書類はありませんか？災害共済給付を受ける権利は、病院または診療所を受診した日から2年間給付請求を行わないと時効になりました。まだお手元にある場合はご確認ください。

2. 給付金について

□2月以降に手続きを行った災害につきましては、給付金の振込は4月以降になる予定ですのでご了承ください。

誰かによって
決められた道を進んで
早くゴールにたどり着いても
満足することはない
たとえ踏み外してもいいから
自分の意志で踏み出すこと
たとえ遠回りになっても
自分を信じて進むこと
自分の道は自分で切り拓けばいい
自分だけの道を歩けばいい
自分にしか味わえない
景色が待っているから

『きっと明日はいい日になる』より